

## 車体 (3)

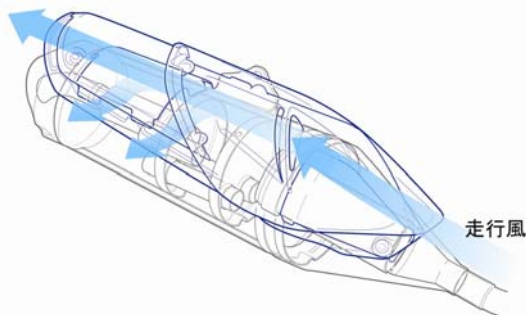
CRF250L

## ●マフラー

ボディ形状は、丸断面+テーパーとすることで、静粛性を確保し、車体後方のすっきりとした外観を実現しました。

マフラープロテクターは導風窓を設定した2重構造の樹脂製としており、積極的に熱を逃がすことで放熱性を向上させています。

## ■マフラープロテクター構造



## ■丸断面+テーパーマフラー



## ●ラジエーター

高い放熱量 10.7kW のラジエーターを、重量バランスの最適化のために車体左側に配置。薄型ガイドリング式クーリングファンを設定し、渋滞時の低速運転時にも安定して適切な水温を保ちます。ラジエーター前方には土砂などからラジエーターコアを保護すると共に、導風・整流効果により冷却効率を高めるポリプロピレン製グリルを装備しています。



プロタイプ撮影 CGによる合成画像